

# 第1回日本版 CCRC 研究 米国 CCRC 視察ツアー 《CCRC&アクティブシニア・コミュニティ》

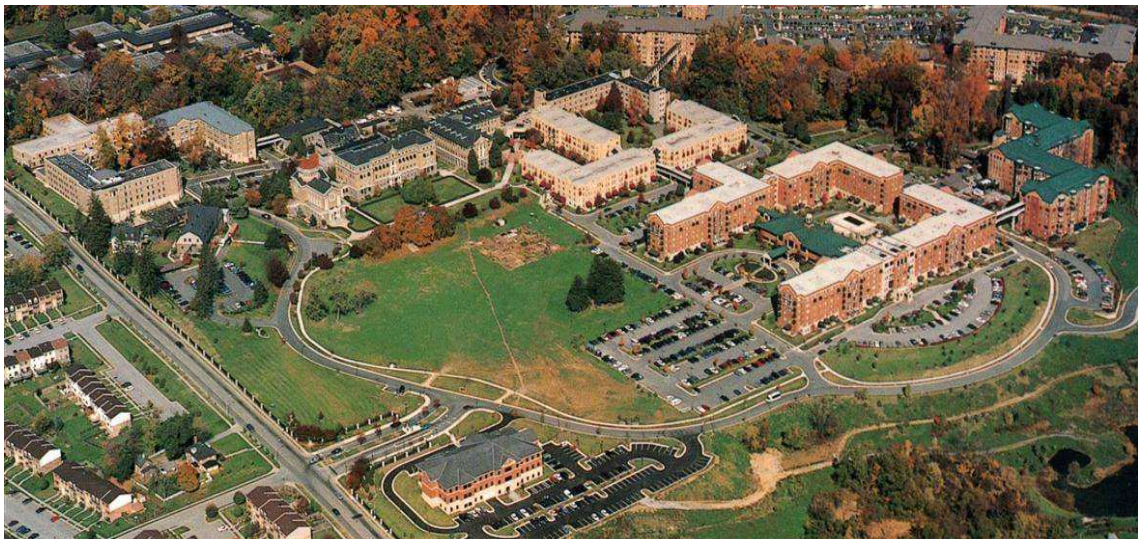
## 〈募集の案内〉

◆視察機関：2015年9月15日（火）～9月21日（月）

◆視察コース：ワシントンDC ～ メリーランド

◆視察費用：¥445,000（福岡発着）

※視察費用には燃油サーチャージ、航空諸税、空港使用料等が含まれます。



Charlestown, Erickson Living

視察企画：NPO 法人高齢者健康コミュニティ

〒810-0072 福岡市博多区博多駅東1丁目12-5 博多大島ビル503

TEL：092-292-3333 FAX：092-292-3334 E-mail：[kubota@hc-market.net](mailto:kubota@hc-market.net)

旅行企画・実施：ティ・シイ・アイ・ジャパン株式会社

観光庁長官登録旅行業第1139号 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20

受託販売：株式会社グローバル研修企画

東京都知事登録旅行業3-5710 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-13-3

TEL：03-3230-4876 FAX：03-3230-2557 E-mail：[kobayashi@hgkk.co.jp](mailto:kobayashi@hgkk.co.jp)

## 【企画主旨】

人口減少、地方の経済再生のために、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策として、CCRCの検討・普及がとりあげられました。米国にはCCRCが2000カ所以上あり、約80万人の高齢者が入居し、人生の最終ステージの豊かな暮らしの場として評価を受けています。CCRCは今までの日本にはない概念でしたが、雇用創出、都市圏から地方へのひとの流れをつくり、団塊の世代のニーズに応じていくオプションとして注目されているのです。それぞれの地域でその特色、資源を生かした、日本版CCRCの開発が期待されます。そのためには、百聞は一見にしかずといわれるとおり、実際の米国でのCCRCを知る必要があります。

本研究・視察ツアーは米国のCCRCを実際に見学し、地方の現状、風土、制度に適應する日本版CCRCモデルを考え、実現していく参考になるものと思い、企画しました。関係各位のご参加を期待いたします。

※CCRCは、高齢者が移り住み、健康時から介護・医療が必要となる時期まで継続的なケアや生活支援サービスを受けながら生涯学習や社会活動等に参加するような共同体（Continuing Care Retirement Community）のことである。

## 【主な視察・訪問先】

### ★チャールズタウン・エリクソンリビング

エリクソンリビングは、1981年ジョン・エリクソン氏によって創設された米国を代表するCCRCの一つです。エリクソン氏は、それまでフロリダ州で70歳以下の元気な高齢者夫婦の戸建て住宅（Active Retirement Community）の開発を行っていました。そこで、年齢が70歳を超えると疾病や障害に罹患する傾向があり、夫婦のどちらかが亡くなるといったことも少なくないことを知るようになります。一方、医療、介護の不安がなく暮らせる高齢者住宅がほとんどないのに気づいたのです。当時、CCRCはありましたが、一時金の返還がなく、富裕層のためのものがほとんどでした。そのような時、友人からメリーランド州、ボルチモアに大学（セントチャールズ・カレッジ）が廃校になり、売りに出ているという情報を得ました。その廃校を見た瞬間に中間層が入手できるCCRCを作ろうと閃き、エリクソンシニアリビング第一号となる“チャールズタウンCCRC”の開発に取り組みました。

まず、大学校舎を改修して200室の自立型住まいをつくり、満室になった時点で、さらに200室の改修を行いました。その後、入居待機者が500名以上あったので、500室の自立型住まいと、支援型住まい、介護型住まいを新築しました。最終的には医療センター、リハビリセンター、訪問介護・看護ステーションをもち、医療、介護の心配のないCCRCを作り上げました。1993年にすべてが完成し、自立型住まい1,570室、支援型住まい132室、介護型住まい270室となりました。このCCRCが人気を集めたのは、多くの中間層が入居できる入居一時金100%返還のシステムと継続したケアを提供するための充実した医療・介護サービスシステムを構築したためです。

<http://www.ericksonliving.com/>

### ★ライダーウッド・エリクソンリビング

エリクソンリビングがヴァージニア州で開発したCCRCで、自立型住いが1,409室、支援型住いが100室、介護型住い（スキルド・ナーシング・ユニット）が180室ある。最初のチャールズタウンと比較するとダイニングを中心に設計が新しいデザインになっています。ライダーウッドも入居一時金が100%返還されます。

<http://www.ericksonliving.com/riderwood/welcome-riderwood>

### ★グリーンズプリング・エリクソンリビング

エリクソンリビングとしては最大規模の CCRC で、1999 年から開発されました。チャールズタウンと同じメリーランド州にあります。自立型住いが 1,966 室、支援型住いが 160 室、介護型住い（スキルド・ナーシング・ユニット）が 212 室あります。なお、グリーンズプリングは入居一時金の 90%が返還されます。なお、エリクソンリビングは、自立型住い 1500~2000 室程度の大規模スケール CCRC を特徴とし、現在東海岸を中心に 10 の州で 18 の CCRC を開発・運営しています。

<http://www.ericksonliving.com/greenspring/welcome-greenspring-retirement-community>

### ★アズベリー・メソジスト・ビレッジ

米国で 12 番目に大きな CCRC です。NPO 法人メソジスト・システムの一部で、自立型から要介護型までの完全な継続ケアを行っています。自立型は、一戸建てのコートヤードホーム、連棟式住宅のヴィラ、マンションタイプの住宅から選ぶことができます。また、認知症ケアやリハビリテーション治療のサービスも行っていきます。

<http://www.asburymethodistvillage.org/>

### ★メイプルウッド・パーク・プレイス

入居者自身が所有し運営する CCRC です。入居者からなる運営委員会が最終決定権を持っています。一棟のマンション形式の建物のなかに、207 の自立型住まい、21 の支援型住まい、31 の介護型住まいがあります。医師が CCRC の建物の中で医療相談を受けるサービスを行っている他、あらゆるサービスが CCRC の建物のなかで受けられます。

<http://www.maplewoodparkplace.com/index.htm>

### ★ベッドフォード・コート

1981 年に設立され、全米とカナダおよび英国に 300 近い高齢者コミュニティを運営するサンライズ・シニア・リビング社の CCRC の一つです。長い経験と多くの実績に基づいたサービスとケアで高い評価を得ています。特に知的好奇心や運動能力を活性化させる多彩なアクティビティが好評です。なお、自立できなくなった入居者には多くの介護サービスのオプションが用意されています。

<http://www.sunriseseniorliving.com/communities/bedford-court/overview.aspx>

### ★レジデンス・アット・トーマス・サークル

ホワイトハウスにも近いワシントン DC の中心地にある CCRC です。家族が旅行などで不在の時、家族が介護疲れから一時的な開放を味わうために、短期間高齢者を預かるショートステイサービスも行っています。このショートステイサービスの経験者がその経験から入居者になる場合が多々あります。また自立者のためのウェルネス・センターがあり、健康増進のため医療相談などの様々なサービスを受けられます。

<http://www.thomascircle.com/index.php>

### ★レジャーワールド・イン・メリーランド

メリーランド州にあるレジャーワールドは、CCRC の入居者よりもかなり若い高齢者が移り住む「アクティブシニアコミュニティ」、55 歳以上が住めるコミュニティで「+55 コミュニティ」ともよばれるものです。レジャーワールドは敷地面積 610 エーカーに、5,600 戸の戸建て住宅があり、約 8,000 人の高齢者が住み、コミュニティをつくっています。コミュニティ内には、18 ホールのゴルフ場、2つのクラブハウス、屋内と屋外にスイミングプール、テニスコート、レストラン、シャトルバスサービス、および薬局併設のメディカルセンターがあります。

<http://www.lwmc.com/>

# 日本版CCRC 研究 米国CCRC視察ツアー 日程表

	月 日	発着都市	交通機関	時間	行動予定
1	2015年 9月15日 (火)	福 岡 発	NH2144	13:05	国内線で成田へ 着後、出国手続き 空路、ワシントンDCへ
		成 田 着	UA804	16:10	
		成 田 発			入国手続き後、専用バスでホテルへ ＜ワシントン DC 泊＞
		ワシントンDC 着		15:45	
2	9月16日 (水)	メリーランド	専用バス	終日	★ASBURY METHODIST VILLAGE (CCRC/Gaithersburg) 訪問 ★MAPLEWOOD PARK (CCRC/Bethesda) 訪問 ＜ワシントン DC 泊＞
3	9月17日 (木)	メリーランド ワシントンDC	専用バス	終日	★BEDFORD COURT (CCRC/Silver Spring) 訪問 ★THE RESIDENCES AT THOMAS CIRCLE (都市型 CCRC/Washington DC) 訪問 ＜ワシントンDC泊＞
4	9月18日 (金)	メリーランド ヴァージニア	専用バス	終日	★CHARLESTOWN (CCRC/Catonsville) 訪問 ★RIDERWOOD (CCRC/Silver Spring) 訪問 ★GREEN SPRINGS (CCRC/Springfield) 訪問 (Erickson Living 経営) ＜ワシントンDC泊＞
5	9月19日 (土)	ワシントンDC 滞在	専用バス	午前 午後	★LEISURE WORLD OF MARYLAND (Active Retirement Community) 訪問 自由行動 ＜ワシントンDC泊＞
6	9月20日 (日)	ワシントンDC発	UA803	13:30	空路、成田へ
7	9月21日 (月)	成 田 着	NH2145	16:00	通関後、国内線へ乗り換え 国内線で、福岡へ 着後、解散
		成 田 発		17:55	
		福 岡 着		20:00	

※NH=全日空 UA=ユナイテッド航空

※この日程表は、作成当日の最も新しいスケジュールにて作成されていますが、交通機関の都合により航空機の変更または発着時刻の変更が生じることがあります。また、視察訪問先については、先方の都合により変更になることがあります。

## 【ご旅行条件】

ここに記載のない事項については、日程表、最終出発案内書および当社の旅行業約款（受注型企画旅行の部）によります。

### [1] 旅行日程

別紙の旅行日程表をご参照下さい。

### [2] 旅行期間

平成27年9月15日（火）から平成27年9月21日（月）まで7日間

### [3] 旅行代金

10～14名ご参加の場合一人当たり＝¥445,000

15～19名ご参加の場合一人当たり＝¥395,000

### [4] 参加者数

NPO法人高齢者健康コミュニティ様 10名～19名

添乗員 1名

計 11名～20名

### [5] 旅行代金に含まれるもの

(1) 航空運賃：旅行日程に明示した航空運賃（国際線ユナイテッド航空エコノミークラス運賃、国内線全日空普通席運賃）

(2) 成田空港施設使用料、米国航空・空港諸税、燃油サーチャージ

(3) 宿泊料金：ワシントン・ヒルトン等4星クラスホテル2人1室

（一人部屋の場合は、¥75,000の追加料金がかかります）

(4) バス料金：旅行日程に明示した空港とホテル間の送迎バス料金および視察時のバス料金

(5) 視察時の通訳代

(6) 食事代：毎朝食

(7) 視察訪問先アレンジ料

(8) 添乗サービス代

### [6] 旅行代金に含まれないもの

前項および前々項に記載したもの以外は含まれません。その一部を例示します。

※ 昼食と夕食代

※ 空港、ホテルでのポータレッジ

※ 個人掛けの海外旅行保険料

### [7] 旅行のお申し込み

別紙のご旅行取扱契約書に御社と弊社が記名押印し、参加申込者から申込書と申込金10万円を受け取った時点で、申し込みが成立します。

### [8] 旅行代金のお支払い

平成27年8月25日までに参加申込者から、旅行代金から申込金を差し引いた金額を申し受けます。

※参加人数等の増減により金額に変更が生じた場合は、請求書にその旨を記して、変更した金額の請求書をお送りします。

### [9] 旅行代金および視察費用の変更

旅行代金および視察費用は1ドル＝¥120の為替レートで計算していますが、旅行代金の支払

い時点でこのレートに1ドル10円以上の変動が生じた場合、旅行代金を変更することがあります。

[11] 取消料等

契約締結後、お客様の都合により参加を取り消される場合、次の取消料をお支払いいただきます。

旅行契約の解除期間	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで（ただし、この期間は有料参加者数の10%以内の取り消しに関しては取消料をいたしません）	旅行代金および視察費用の30%
旅行開始日の前々日および当日	50%
旅行開始後の解除および無連絡不参加	100%

[12] 取消料のかからない場合

お客様は契約締結後であっても、戦争、テロ、疫病等により、外務省が渡航予定国または地域に「渡航の是非を検討してください」、「渡航の延期をおすすめします」、「退避を勧告します」のいずれかの渡航情報を発出した場合は、取消料を支払わずに旅行契約を解除することができます。ただし、運送・宿泊機関等に対して既に支払い、またはこれから支払う取消料・違約料等の実費はお支払いいただきます。



## ◆参加申込書◆

☆申込書送付先☆

2015年 月 日

(株)グローバル研修企画

東京都千代田区飯田橋2-13-3

TEL:03-3230-4876 FAX:03-3230-2557

Eメール:kobayashi@hgkk.co.jp 担当:小林

NPO法人高齢者健康コミュニティ  
米国CCRC視察ツアー

(フリガナ) 氏名			ローマ字 (旅券と同じ スペル)	姓		男
				名		女
生年月日	昭	西暦	年	旅券番号		
	平	年	月	日	有効期間満了日	
現住所	〒 TEL					
職業 (勤務先)	名称				所属部署	
	英文名称				役職名	
	所在地	フリガナ				
		〒				
	電話番号				FAX番号	
Eメール				携帯電話		
国内連絡先 (留守宅)	氏名				TEL	
	住所	〒			本人との関係	
一人部屋を希望 (追加料金 ¥75,000)		する ・ しない		出発空港 (福岡空港以外の 方はご記入)		
ESTA(米国電子渡航認証 システム)に有効な登録を おもちですか?		はい ・ いいえ		いいえの場合 登録代行を依 頼しますか?	はい ・ いいえ (登録料が\$14かかります)	

※申し込み締切日は2015年8月7日(金)ですが、出来るだけお早目のお申込をお願いします。

※相部屋を希望する方がいない場合は、一人部屋を希望されなくても一人部屋になり、追加料金を頂きます。

※ビジネスクラスをご希望の方はお問合せ下さい。追加料金は航空機の予約状況等によって異なります。